



## 例会卓話講師

グエン・クオック・クオン駐日ベトナム社会主義共和国

特命全権大使令夫人

ホアン・テイ・ミン・ハー 様

演 題

『これからの日本・ベトナム友好関係』

### 【講師プロフィール】

グエン・クオック・クオン駐日ベトナム社会主義共和国特命全権大使の妻、27歳の娘グエン・フオン・チと21歳の息子グエン・クオック・アンの母親。

1958年、ハノイで生まれ、戦争時代に成長。17歳の時には、ソ連で奨学金を得て、農業、土地科学の研究分野で留学、5年後、帰国し、ベトナムの政府機関で土地管理業務を担当。

1990年代に、スウェーデンのウプサラ農業大学(SLU)で資源管理アグロフォレストリー専攻の修士号と博士号を取得。

2001年にスウェーデン王立科学アカデミーにより、発展のために貢献できる優秀な博士論文賞を授賞し、さらに、米国のロックフェラー財団及びSLUから東南アジアの国際アグロフォレストリー研究センター(ICRAF)で、3年間のポスドク研究奨学金を受ける。その際、ICRAFの貧困削減と環境保護という活動目標に心から魅力を感じ、ベトナムICRAF事務所開設のために尽力。

2007年、ベトナムICRAFの事務所長となる。

2011年4月には、夫が在米ベトナム特命全権大使として就任されたことで、ミンハー夫人は人生の新たなページを拓く。約4年間の任期(2011年～2014年)にわたり、在米ベトナム大使館の婦人会会長として文化外交活動やベトナムでの障害の子供たち向けのチャリティー活動やベトナムからあるいはアセアン、アメリカのお客様を歓迎するなど活躍。

2013年、ワシントンD.Cにおけるアセアン婦人会の会長に選ばれ、ワシントンD.Cにおけるアセアンコミュニティの発展のために積極的に貢献。

2016年7月、駐日ベトナム大使夫人として、ミンハー夫人は、米国で尽力した忙しい仕事、文化外交とベトナム人、アセアン人及び日本人のお客様歓迎においてベトナム大使館活動を支援するために、大使館婦人会会長を継続。

2016年6月から2017年6月の任期でアジア太平洋女性友好協会(ALFS)のチャリティーバザー会長に就任。

ミンハー夫人の趣味は歌、踊り、ヨーガ、スイミング、読書、クッキング、装飾、庭仕事など。文化交流、人的交流の懸け橋となることをめざす。母国語のベトナム語以外、英語、スウェーデン語を流暢に話し、ロシア語も話せる。現在の新たなチャレンジは、日本語を勉強することとその他の大使夫人及び日本友人と一緒に日本語の歌を歌うこと。



クラブ 東京御苑ロータリークラブ  
例会日 第2・第4木曜日 19:00～20:00  
例会場 東京都新宿区西新宿 3-2-9  
ワシントンホテル TEL 03-3349-0011  
事務局 東京都豊島区東池袋 3-23-5-B1  
TEL 03-6912-9737 FAX 03-6907-1187  
E-mail [gyoen@japancm.com](mailto:gyoen@japancm.com)